

株式会社よどや 高知県高知市

[贈呈理由] 快適なショッピング環境と省エネ・省コストを目指し環境にやさしいエコ・アイスを導入



よどやドラッグ高須店

江戸時代後期(1815年)に薬種問屋として開業した株式会社よどやは、ホスピタリティを企業理念として、現在、高知県内に24店舗のドラッグストアを展開。店名は、「よどやドラッグ」でハートのマークが特徴的である。キャッチフレーズは、「健康生活、お手伝い」。子どもから大人まで、幅広い世代の高知県民に愛されている地域に根ざしたドラッグストアである。

エコ・アイスの採用で、省エネ・省CO₂・省コストを実現

新店舗建設にあたり、経済性・環境性などさまざまな面から、エコ・アイスの採用を検討。その結果、2013年8月から14年5月の間に建設した5店舗において、エコ・アイスを採用した。

業務用蓄熱調整契約の料金メリットを活かした蓄熱式空調システムの導入により、ピーク電力を抑制し、電力負荷の平準化に貢献。加えて、割安な夜間電力利用により電気料金の低減を図ることができ、さらには、省エネとCO₂削減にもつながっている。

デマンド監視システムの導入で、社員の省エネ意識が向上

また、エコ・アイスを採用した5店舗を含む19店舗には「デマンド監視システム」を導入。店内のショーケースの霜取時間帯をずらすなど運転方法に工夫を凝らしつつ、各店長による監視と本店による多重監視の下一層のピーク電力の抑制に取り組むなど、社員の省エネ意識の向上にも努めている。

なお、全社員の省エネ意識の向上は、空調の運転時におけるシーリングファンの兼用や不要照明の削減運動にもつながり、相乗的な省エネ効果が確認できた。

今後とも地域に愛され、地域に必要とされる、地域に根ざしたドラッグストアであるとともに、省エネへの取り組みにより「エコ」に関しても積極的な先進企業として店舗運営を目指したい。



エコ・アイス

主な蓄熱システム導入実績

- よどやドラッグ一宮店
2013年12月 エコ・アイス(個別分散) 16馬力相当×3台・20馬力相当×1台[ダイキン工業]
蓄熱槽: 1.22m³×4基
- よどやドラッグ高須店
2014年2月 エコ・アイス(個別分散) 16馬力相当×5台・20馬力相当×1台[ダイキン工業]
蓄熱槽: 1.22m³×6基
- よどやドラッグ針木店
2014年5月 エコ・アイス(個別分散) 20馬力相当×2台[ダイキン工業]
蓄熱槽: 1.22m³×2基
- よどやドラッグ南金田店
2013年9月 エコ・アイス(個別分散) 16馬力相当×1台・20馬力相当×2台[ダイキン工業]
蓄熱槽: 1.22m³×3基
- よどやドラッグ南万々店
2013年8月 エコ・アイス(個別分散) 16馬力相当×1台・20馬力相当×1台[ダイキン工業]
蓄熱槽: 1.22m³×2基